

氏名	宋 基燦
職位	COE 研究員
<p>研究概要</p> <p>本研究は、在日コリアンの民族教育における主要な空間となっている、民族学級と民族学校で行われている実践を通じて、在日コリアンとアイデンティティの問題を分析した社会学的研究である。本論は、「アイデンティティ・ポリティクス」でも「アイデンティティ・ポリティクスを超えて」でもない、在日コリアンのエスニシティとアイデンティティのあり方の可能性を、朝鮮学校における実践のなかから探った。</p> <p>いままで朝鮮学校は、生徒に画一的で本質主義的な民族観を植え付け、個人崇拜とイデオロギー教育を実施する場として一面的に表象され非難されてきた。しかし、朝鮮学校における長期の参与観察を通してみると、朝鮮学校は民族に関する「実践共同体」として捉えることができた。そこで本研究は、朝鮮学校におけるエスニシティとアイデンティティが「演劇的」に実践され「演技」として身体化されていく過程を詳細に描き出すことによって、朝鮮学校に対する一面的批判に反論した。同時に、この研究は、このように朝鮮学校の生徒が見せている演劇性から、アイデンティティ・ポリティクスという問題設定ではなく、それを演じ鑑賞し操作するという意味で、アイデンティティ・マネージメントという問題設定を提唱した。</p> <p>これからの研究課題は、朝鮮学校における親密圏と公共圏のミクロな再編過程をみることで、国家という公共圏と個人との関係に多様性の存在可能性を探ることである。</p>	
<p>業績リスト</p> <p>博士論文</p> <p>「主体」としてのマイノリティーのアイデンティティ・マネージメント — 朝鮮学校の民族教育を通して見たアイデンティティの新しい可能性</p>	